

令和 7 年度

【 定期予防接種 】

子どもの予防接種

【ワクチンの種類・対象・回数・接種間隔】

●市内実施医療機関で予約をしてから受けてください。

種類		対象年齢〈標準的な接種期間〉	接種回数及び標準的な接種間隔			
B型肝炎		1歳に至るまで 〈標準：生後2か月から9か月に至るまで〉	1回目	標準：生後2か月から9か月に至るまでの間に接種		
			2回目	1回目の接種から27日以上の間隔をおいて接種		
			3回目	1回目の接種から139日以上の間隔をおいて接種		
ロタウイルス	ロタリックス (1価)	出生6週0日後から24週0日後まで 〈標準：初回接種は生後2か月から出生14週6日まで〉	1回目	初回接種は14週6日までに経口接種すること		
			2回目	1回目の接種から27日以上の間隔をおいて経口接種		
	ロタテック (5価)	出生6週0日後から32週0日後まで 〈標準：初回接種は生後2か月から出生14週6日まで〉	1回目	初回接種は14週6日までに経口接種すること		
			2回目	1回目の接種から27日以上の間隔をおいて経口接種		
			3回目	2回目の接種から27日以上の間隔をおいて経口接種		
ヒブ Hib (インフルエンザ菌b型)		〈標準〉 生後2か月から7か月に至るまでに接種開始の場合	初回	1回目	生後2か月から7か月に至るまでの間に接種	
				2回目	1回目の接種から27日(医師が必要と認めた場合は20日)から56日の間隔をおいて接種	
				3回目	2回目の接種から27日(医師が必要と認めた場合は20日)から56日の間隔をおいて接種	
				*2・3回目の接種は生後12か月に至るまでに接種すること		
		追加		初回(3回)接種終了後、7か月以上(標準：7か月から13か月)の間隔をおいて1回接種		
		初回	1回目	生後7か月から12か月に至るまでの間に接種		
			2回目	1回目の接種から27日(医師が必要と認めた場合は20日)から56日の間隔をおいて接種 *2回目の接種は生後12か月に至るまでに接種すること		
		追加	初回(2回)接種終了後、7か月以上(標準：7か月から13か月)の間隔をおいて1回接種			
1歳から5歳に至るまでに接種開始の場合		1回接種で終了				
小児用肺炎球菌		〈標準〉 生後2か月から7か月に至るまでに接種開始の場合	初回	1回目	生後2か月から7か月に至るまでの間に接種	
				2回目	1回目の接種から27日以上の間隔をおいて接種 *2回目の接種は生後12か月に至るまでに接種する	
				3回目	2回目の接種から27日以上の間隔をおいて接種 *3回目の接種は生後24か月(標準：生後12か月)までに接種する	
			追加		初回(3回)接種終了後、60日以上の間隔をおいて生後12か月以降(標準：生後12か月から15か月)に1回接種	
		初回	1回目	生後7か月から12か月に至るまでの間に接種		
			2回目	1回目の接種から27日以上の間隔をおいて接種 *2回目の接種は、生後24か月(標準：生後12か月)までに接種すること		
		追加		初回(2回)接種終了後、60日以上の間隔をおいて生後12か月以降に1回接種		
		1歳から2歳に至るまでに接種する場合	1回目	1歳から2歳に至るまでの間に接種		
			2回目	1回目の接種から60日以上の間隔をおいて接種		
		2歳から5歳に至るまでに接種する場合		1回接種で終了		
四種混合 (DPT-IPV) ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ		生後2か月から7歳6か月に至るまで 〈標準：生後2か月から12か月に至るまで〉	1期	初回	1回目	標準：生後2か月から生後12か月に至るまでの間に接種
					2回目	1回目の接種から20日以上(標準：20日から56日)の間隔をおいて接種
					3回目	2回目の接種から20日以上(標準：20日から56日)の間隔をおいて接種
			追加		初回(3回)接種終了後、6か月以上(標準：12か月から18か月)の間隔をおいて1回接種	

種類	対象年齢〈標準的な接種期間〉	接種回数及び標準的な接種間隔					
五種混合 (DPT-IPV-Hib) ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ・Hib	生後2か月から7歳6か月に至るまで 〈標準：生後2か月から7か月に至るまで〉	1期	初回	1回目	標準：生後2か月から生後7か月に至るまでの間に接種		
				2回目	1回目の接種から20日以上(標準：20日から56日)の間隔をおいて接種		
				3回目	2回目の接種から20日以上(標準：20日から56日)の間隔をおいて接種		
		追加		初回(3回)接種終了後、6か月以上(標準：6か月から18か月)の間隔をおいて1回接種			
二種混合 (DT) ジフテリア・破傷風	11歳以上13歳未満 〈標準：11歳から12歳に達するまで〉	2期	1回接種				
BCG	1歳に至るまで 〈標準：生後5か月から8か月に達するまで〉	標準：生後5か月から生後8か月に至るまでの間に1回接種					
麻しん・風しん混合 (MR)	1歳から2歳に至るまで	1期	1歳を過ぎたら早めに1回接種				
	小学校就学前の1年間にある者(年長児)	2期	小学校就学前の1年間(年長児)に1回接種 (平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれのお子さん)				
水痘 (水ぼうそう)	1歳から3歳に至るまで(水痘にかかったことがある場合は対象外)	1回目	生後12か月から15か月に至るまでの間に接種				
		2回目	1回目の接種から3か月以上(標準：6か月から12か月)の間隔をおいて接種				
日本脳炎	生後6か月から7歳6か月に至るまで	1期	初回	1回目	標準：3歳から4歳に達するまでの間に接種		
				2回目	1回目の接種から6日以上(標準：6日から28日)の間隔をおいて接種		
			追加		初回(2回)接種終了後、6か月以上(標準：おおむね1年)の間隔をおいて1回接種(標準：4歳から5歳に至るまでの間に接種)		
	9歳以上13歳未満 〈標準：9歳から10歳に達するまで〉	2期	1回接種				
※平成17年4月2日から平成19年4月1日に生まれた人で、1 期(3回分)、2 期(1回分)の接種が終了していない場合、不足分を20歳の誕生日の前日までの間、定期接種として接種することができます。							
ヒトパピローマウイルス：HPV (子宮頸がん)	小学校6年生から高校1年生に相当する年齢の女子〈標準：中学1年生〉 ※H9年度～H20年度生まれの女子は、R4.4月～R7.3月までの間、1回以上キャッチアップ接種(公費による接種)を受けた場合は R8.3月まで接種期間延長の対象となります。	サーバリックス (2価)	1回目	標準：13歳になる年度初日から末日(中学1年生)までの間に接種			
			2回目	1回目の接種から1か月以上(標準：1か月)の間隔をおいて接種			
			3回目	1回目の接種から5か月以上かつ2回目の接種から2か月半以上の間隔をおいて接種(標準：1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて接種)			
		ガーダシル (4価)	1回目	標準：13歳になる年度初日から末日(中学1年生)までの間に接種			
			2回目	1回目の接種から1か月以上(標準：2か月以上)の間隔をおいて接種			
			3回目	2回目の接種から3か月以上の間隔をおいて接種(標準：1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて接種)			
		シルガード9 (9価)	1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合		1回目	標準：13歳になる年度初日から末日(中学1年生)までの間に接種	
					2回目	1回目の接種から、5か月以上(標準：6か月)の間隔をおいて接種 ※2回目接種が5か月未満での接種の場合は3回接種とする。	
			1回目の接種を15歳になってから受ける場合		1回目	標準：13歳になる年度初日から末日(中学1年生)までの間に接種	
					2回目	1回目の接種から1か月以上(標準：2か月以上)の間隔をおいて接種	
					3回目	2回目の接種から3か月以上の間隔をおいて接種(標準：1回目の接種から6か月以上の間隔をおいて接種)	
			※3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。				